

現場と試験研究・行政を結ぶ専門技術員

企画調整・経営支援部(農業普及担当)の活動

【背景・目的・成果】

専門技術員は、豊富な現場経験と高度な専門知識を有し、農業生産現場の課題を普及指導員を通じて把握するとともに、試験研究機関や行政組織と調整・連携し課題解決を図っています。
また、研修や最新の技術情報等を提供することにより普及指導員の資質向上に努めています。

1 普及指導員への指導・支援

普及センターが新技術の導入指導や高度な経営指導が、迅速かつ効果的にできるよう、最新の農業技術や施策推進に関する研修や情報提供を行っています。



(普及指導員に対する現地指導)



(ワークショップによる研修)

2 試験研究と現場の普及活動をつなぐ

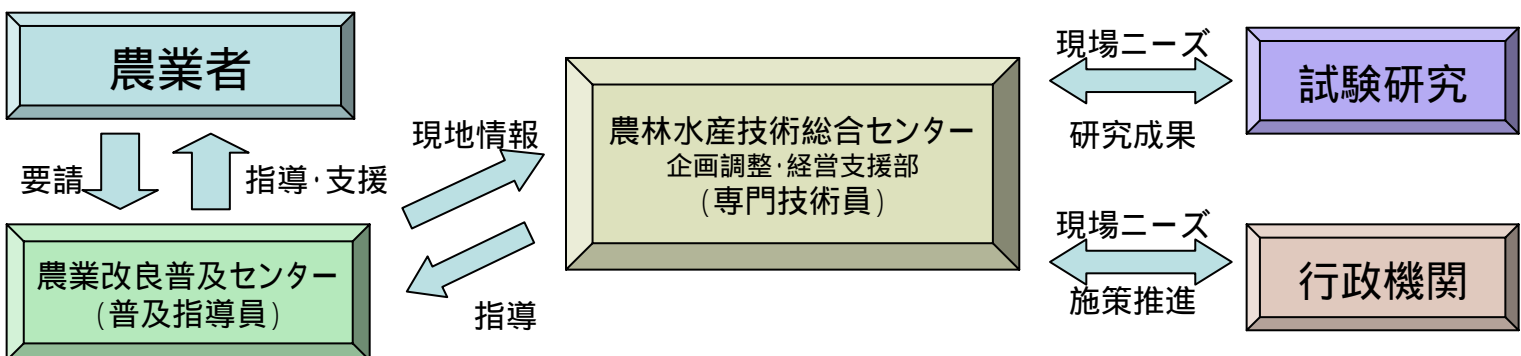
収集した課題を整理・分析し、試験研究が効果的に実施できるよう提案しています。
また、試験研究で開発された技術が迅速に現場に普及・移転できるようにしています。



(拍動灌水現地実証)



(いちご新育苗技術研修会)



3 行政施策推進を支援する

農林水産ビジョンの達成に向けて普及センターを支援・指導しています。
また、施策立案の支援を行うとともに、県政課題の解決に向けた推進を図っています。



(集落営農組織育成指導)



(経営体育成指導)

4 調査研究の実施

普及指導活動の技術、方法について調査研究を行い、試験研究等の成果の実証、普及および試験研究テーマの発見、広域な普及課題の解決を図っています。



(作業姿勢調査)



(肥育牛発育調査)